

生きる希望は、政治がつくる。

竹内 よしのり

日本共産党

コロナ封じ込めの対策を今すぐ



東京五輪の開催や「GOTO」など、失政続きの菅政権では国民の命と暮らしは守れません。今すぐ政治が行うべき、コロナ封じ込めの対策を提案します。

- ①重症化を防ぐための医療体制、病床と療養施設の確保。
- ②PCR検査を大規模に、いつでも誰でも何度でも、無料で。
- ③ワクチンの安全・迅速な接種、不安にこたえる相談体制の強化。
- ④再度の持続化給付金など、十分な補償。困窮者への生活支援を。



一番肝心の「感染させない」という対応が全くすすんでいない

コロナの現状を切実に訴える看護師さん
(大阪一区オンライン演説会より)

竹内よしのり 希望プラン

医療・福祉・保育、ケアを支える政治

病床削減はストップ。ケア労働者の待遇を改善します。75歳以上の医療費2倍化を撤回します。

安心できる子育て・ゆたかな教育へ

30人以下学級を実現、「テスト中心」教育を見直します。大学や専門学校の学費は半額にします。

賃上げと雇用の安定、中小企業の支援

中小企業支援と一体で、最賃を1500円に引き上げます。消費税5%へ減税、インボイス制度は中止します。

ジェンダー平等、あらゆる差別をなくす

LGBT推進法、選択的夫婦別姓の実現。性暴力の根絶へ刑法の抜本的改正、支援策を拡充します。

憲法を生かし、立憲主義をとりもどす

憲法違反の戦争法＝安保法制は廃止し、立憲主義をとりもどします。核兵器禁止条約にサインします。

原発ゼロ、環境破壊ストップ

原発ゼロ。再生可能エネルギー普及で石炭火力を脱却、CO2を削減します。大型開発はストップします。

自・公・維新の政治を終わらせ、野党連合政権の実現を！

私は、弱いもののいじめの政治を変えたい

竹内よしのり

私は子どもの頃、いじめを受けていたことがあります。いじめられる自分を恨み、相手を憎みました。しかし時がたち、相手の貧困な家庭環境を知り、憎しみは、個人ではなく社会へと向きました。

だから私は、社会保障の削減や、人権侵害等、弱いもののいじめの政治を、どうしても許せないし、変えたい。これが私の原点です



私が20代の頃。派遣切りや貧困で苦しむ人々が「負け組」と言われる、弱者切り捨ての社会でした。

そんな中、日本共産党が「あなたが悪いんじゃない」と、街頭で呼びかけ、国会で企業名も出して追及している姿が衝撃でした。

「本気で政治を変えようとしている。この党を大きくすれば、弱者切り捨ての政治を終わらせることができる」—私は、日本共産党に希望を感じ、この党の一員になりました。



私はいま、コロナ危機のもと「お困りごとはありませんか」と声をかけ、相談にお応えしています。どんな時も国民の苦難軽減の立場を貫く、日本共産党のかけがえのない役割を実感します。

いよいよ総選挙です。弱者を切り捨て「自己責任」を押し付ける、自・公・維の政治は、もう終わりにしましょう。政権交代の実現・日本共産党の躍進で、誰もが希望をもって生きられる政治へ。頑張ります。



プロフィール

竹内祥倫（たけうちよしのり）
日本共産党大阪一区国政対策委員長
1981年、大阪市生まれ
私立阪南大学高校卒業、元医療事務職員
パートナー、二人の子、両親、兄と同居
趣味は音楽（エレキベース）、子どもと昆虫採集

総選挙の勝利には あなたの応援



が頼りです

☑ ネット・SNSで応援

QRコードにアクセス&フォロー、拡散して下さい！→



竹内Twitter



竹内ライン公式



竹内チャンネル



☑ チラシを渡して応援

お知り合いに広げる&チラシ配布手伝えるなど大歓迎♪

☑ ポスターを貼って応援



☑ 「赤旗」（日刊紙・電子版3497円/日曜版930円）「大阪民主新報」（617円）購読・紹介で応援



「応援できるよ！」ご連絡先は↓

☎ 6762-6671

✉ jcptama2@xpost.plala.or.jp